



<http://www.yokkaichi.ed.jp/~sakurada/cms2/htdocs/>

今年は「〇」!

2026年、令和8年が始まりました。

始業式に先立ち「ありがとう集会」を行いました。園芸ボランティアのみなさんや緑の会のみなさんにお越しいただき、子どもたちから感謝の手紙を手渡しました。子どもたちのメッセージや元気な歌声に、喜んでいただいたようです。

全員の写真撮影を終え、始業式です。学年代表の子どもたちが3学期にがんばることを堂々と発表しました。縄跳びの二重跳び、宿題、算数のテストなどをしっかりとがんばるという決意が伝わってきました。

校長からは「幸」について話をしました。「幸」は逆さにしても、裏から透かして見ても、縦半分に切っても鏡を置いても「幸」と読めます。幸せというのはいつでもどこでもだれもが幸せな時にほんとうの幸せだということになります。ありのままの自分を大切に、仲間を大切に、周りの人みんなを大切に、幸せな一年にしましょうと語りました。

昇降口前には、教職員の新年試筆が掲示されています。また、子どもたちも冬休みに短い言葉でがんばることや抱負を書きました。「楽しい」「元気」「全力」・・・学年が上がると「挑戦」「自覚」「責任」「努力」などの言葉が目立ちます。そして6年生になると「飛躍」「卒業」「一期一会」など卒業を意識した言葉が増えました。いずれも個性的で、前向きな言葉に見る方も元気をもらいました。



## 避難訓練を行いました！ 1/15



子どもたちがいろいろな場所で自由に過ごしている20分休みの時間に緊急地震速報が流れました。「落ち着いて身を守る行動をとみましょう」運動場で遊んでいた子どもたちは放送をよく聞き、身をかがめていました。「おかしも」を意識して速やかに避難することができました。地震や災害はいつどこでおきるかわかりません。「よく見る、急いで逃げる、声をかける」を普段の生活でも意識してほしいと思います。



## 3年生が福祉体験をしました！ 1/20

桜ボランティア協会のお世話になり、3年生が福祉体験学習を行いました。車いす体験では体育館の床やスロープを活用し、車いすに乗ったり介助したりしました。アイマスクをつけての白杖体験では、ペアとともに狭い場所を移動したり段差を越えたり、手で触って物を当てたりするなどの課題に挑戦しました。さらに点字カードもプレゼントしてもらいました。手話体験ではグループで今日の給食のメニューや自己紹介など伝えたいことを手話や筆談、絵などで表現し、耳の不自由な方とコミュニケーションを楽しみました。子どもたちは「手話をもっと覚えてたくさん話せるようになりたい。」「白杖や車いすなど使う人が安心してできる工夫があるんだ。」「頼もしいパートナーの声掛けが大切だと思った。」などとふり返りをしていました。

大変貴重な体験をさせていただいたことに感謝申し上げます。



## 学校指定物品について



保護者様の利便性やできるだけ経済的負担増とならないように、「学校指定物品検討委員会」を設置して、適正な物品選定となるよう取り組みを進めています。

令和8年度入学時の指定物品は、以下の4点です。

□探検バック □書き方鉛筆 □消しゴム □下敷き

まとめて購入でき、保護者の利便性が高まることや使用方法を指導する際に教育効果が高まることなどが指定の理由です。

### 参考

体操服・・・ 上が白地、下が紺のハーフパンツであれば購入先は自由

シューズ・・・ 体育館と室内で兼用。白色購入先は自由

※以前は指定していた書き方ペン、直定規、のり、油性ペン、引き出しは自由購入となっています。